NPO・ボランティアのための助成金情報一覧

<令和7年11月応募締切分>

タイトル	応募期限		助成金額	申込•問合先	
1 日本郵便 11/7(金) (中設帯) (一般枠) <特別枠>		8. 健康の保持増進を図るためにするスポーツ振興 9. 海外の地域からの留学生、研修生の援護 10. 地	爆弾の被爆者の治療その他の援助 少年健全育成のための社会教育 也球環境の保全	【申(郵送)】 日本郵便株式会 社サステナビリ ティ推進部内	
		団体 社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、 公益社団法人、公益財団法人または特定非営利活動法人(NPO法人) 請司	車両購入:各上限 500 万円:上限 50 万円	局	
		団体 一般枠配分団体に加え、営利を目的としない法人 (例:生協法人、学校法人など) 能額 東日本大震災、令和6年能登半島地震の被領	災者救助·予防(復興) :上限 500 万円		
2 地球環境基金助成金	11/17(月) 13時 We b申請	以下①~④のいずれかに該当する民間の団体が行う、環境保全活動(脱炭素社会形成、生物多様性の保全、循環型社会の形成などの幅広い分野) ① 特定非営利活動法人 ②公益社団法人、公益財団法人 ③一般社団法人、一般財団法人(法人税法上の非営利型法人の要件を満たすこと) ④法人格を有さず、所定条件を全て満たす民間団体	要望可能額	独立行政法人 環境再生保全機 構 地球環境基金部	
基礎型 通常助成 発展型		団体 助成活動関連分野における 活動	<1年間> 50万円~200万円 <最大3年間> 200万円~800万円	地球環境基金課	
政策課題協働型 (代表団体) 戦略 ア゚ロジェクト 政策課題協働型 (実行団体) 地域協働型		活動 ・多主体と連携し、設定された政策課題の解決を目指す活動 ※2026 年度は戦略プロジェクト(政策課題協働型)代表団体の新規募集は行わない 注意 ・2025 年度戦略プロジェクト(政策課題協働型)代表団体に採択された団体と連携して行う活動 ・2025 年度戦略プロジェクト(政策課題協働型)代表団体に採択された団体と連携して行う活動 ・協働体制を構築し、地域課題解決に向けた地域の担い手づくりや仕組みづくりを行う活動	< 最大 5 年間 > 800 万円 ~ 1,200 万円 (2~5 年目) < 最大 4 年間 > 200 万円 ~ 800 万円 < 最大 5 年間 > 200 万円 ~ 800 万円 (1 年目) 800 万円 ~ 1,200 万円 (2~5 年目)		
LOVE BLUE 助成 (企業連携プロジェクト)		助成活動関連分野における活動実績を 1 年以上有している団体が行う、清掃活動など水辺の環境保全活動	総額 1,390 万円		
3 大阪コミュニティ財団助成	11/25(火) 消印有効	1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は不問)が、2026年4月1日から2027年3月31日までの間に、実施を予定している公益に資する事業 【助成分野】 (1) 医学医療の研究推進・患者支援 (2) 芸術・文化の発展向上 (3) 健康増進・スポーツの振興 (4) 環境の保護・保全 (5) 動物の保護・訓練の支援 (6) 国際協力 (7) 多文化共生(国際交流を含む) (8) 青少年の健全育成 (9) 社会教育・学校教育の充実 (10) 地域社会の活性化 (11) 社会福祉の増進 (12) 災害復興支援 (13) 公益法人の振興・発展	基金の種類・分野別の基金毎に設定総額: 【一般基金】 7,370 千円 【分野別基金 】 59,653 千円	公益財団法人 大阪コミュニティ財団 事務局	
4 二ッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰	11/18(火)	団体 高齢者が主体となり、長きにわたり継続して月1回以上の地域貢献活動に取り組んでおり、今後とも安定した活動が見込まに間の団体(法人格の有無は不問) 活動 高齢者による以下の活動 ① 児童・少年の健全育成 ⇒ 登下校時見守り活動、伝承芸能の継承、居場所づくり等② 障がい者支援 ⇒ 手話・点訳・朗読ボランティア活動、自助具づくり等③ 高齢者支援 ⇒ 見守り活動、生活支援活動、居場所(サロン)づくり、健康増進活動等④ 地域づくり ⇒ 環境美化・清掃活動、環境保護活動、ボランティアガイド活動等	まれる 1 団体: 5 万円	奈良県地域包括 支援課	

5	子どもゆめ基金 一次募集	11/26(水) 17時 Web申請	活動 (1) 子どもを対象とする体験活動や読書活動 ・体験活動:自然、科学、交流を目的とする活動、社会奉仕、職場、総合・その他 ・読書活動:読書 (2) 子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動 ・フォーラム等普及活動 ・指導者養成 団体 次に該当する団体で、当該団体が自ら主催し、子どもの健全な育成を目的に上記の活動の振興に取り組む団体 1. 公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人 2. 特定非営利活動法人 3. 上記1. 2. 以外の法人格を有する団体(国または地方公共団体など所定の団体を除く) 4. 法人格を有しないが、活動を実施するための体制が整っていると認められる団体	額 全国 都道 市区 *活動	規模別申請 1 件当たり限度 国規模 : 600 万円 資府県規模: 200 万円 区町村規模: 100 万円 動実績のない新規団体(令和 4 月以降設立)の場合は、原 して上記限度額の 2 分の1	独立行政法人 国立青少年教育 振興機構 子ど もゆめ 基金部
6	防災教育チャレンジプラン	11/28(金) 15時 事前登録 11/14(金)	防災教育を一層充実させたいと考えている教育・社会福祉施設(保育施設・幼稚園・学校等)、NPO、民間企業、個人、地域団体 (民間事業所、各種団体)などが行う、以下のテーマに沿った取組 テーマ例: ①防災教育を継続・定着させるためのチャレンジ ②防災人材を育成するためのチャレンジ 防災教育のチャレンジ ④その他のテーマ 優秀賞・「表彰状・			防災教育チャレ ンジプラン実行 委員会 事務局
7	田辺三菱製薬 手のひらパートナー プログラム	11/28(金) Web 申請	団体 療養・就学・就労等、難病患者の生活の質(QOL:Quality of Life)) 向上に取り組む以下の団体 ・ 難病患者団体、家族会およびその連合組織 ・ NPO法人等の非営利団体	1件あたり: 上限 100 万円 総額: 1,000 万円	「田辺三菱製薬 手のひらパート ナープログラ ム」事務局 公益社団法人 日本フィランソ ロピー協会	
8	毎日新聞大阪社会事業団 公募福祉助成金 (一般枠) 高齢者福祉特別枠 児童福祉特別枠 毎日新聞大阪社会事業団 シンシア基金	11/28(金) 消印有効	児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、医療福祉などを行う民間団体で、過去3年間に同助成金を受けていない団体 高齢者福祉事業に取り組む団体 児童福祉事業に取り組む団体 身体障がい者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の支援を行う民間団体	1 団体: 50 万円 以内 1 団体: 50 総額: 100 7		公益財団法人 毎日新聞大阪社 会事業団
9	三菱 UFJ 信託 地域文化財団 助成	11/28(金) 消印有効	活動(1)国内の団体・法人が、日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた、公演・美術展等(2)公演・美術展等は、2026 年度(2026 年4月 1 日~2027 年 3 月 31 日まで)に開催もしくは会期が開始する団体 永年地域文化、とりわけ地域の音楽・美術・演劇・伝統芸能の振興に寄与してきた団体で、過去に当財団の助成をいた場合、前回助成を受けた年度から、少なくとも 5 年超経過していること ※音楽部門・演劇部門・伝統芸能部門はアマチュアの団体・公演に限定(美術部門はアマチュアに限定しない)	るもの (近 ⁵ 受けて	当たり上限額:不特定 手で多い1件当たりの実績: 万円~70万円程度)	公益財団法人 三菱 UFJ 信託 地域文化財団 事務局
10	『連合・愛のカンパ』 助成	11/30(日) 消印有効 郵送もしくは メール	助け合いによる生活支援活動や居場所、移動支援、見守り活動などを主たる目的とする任意団体、NPO法人、グループ どが、新たに始める、地域における「ふれあい・助け合い活動」で、2024年10月1日以降に新たに立ち上がった団体 の団体であっても、従来の活動に加えて新たに開始した事業 ・新規事業立ち上げ、または、新たな団体立ち上げのための準備資金に限定 ・継続的・持続的な活動が期待されるものであること ・前年度にこの助成を受けていないこと	全い活動」で、2024年10月1日以降に新たに立ち上がった団体、または既存 た事業 (16 団体目途) のための準備資金に限定		公益財団法人さ わやか福祉財団 (立ち上げ支援 プロジェクト)
11	ヤマト福祉財団 障がい者福祉助成金	11/30(日) 18時 Web申請	団体 2024年4月から1年間以上活動実績のある事業所、施設、団体 事業・活動 障がいのある方の幸せにつながり、2026年4月以降に開始し、2027年2月末日までに完了する以下の事 1. 会議・講演会 2. ボランティア活動 3. スポーツ活動・文化活動 4. 調査・研究・出		1 件あたり: 上限 100 万円 20~30 件程度	公益財団法人 ヤマト福祉財団 助成金事務局